

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年4月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍 <受入毎>				処理施設敷地境界 <週1回>				処理施設周辺(風下約1km) <週1回>		備考
	宮城県 石巻市		岩手県 野田村		地点 1	地点 2	地点 3	地点 4	地点 1	地点 2	
	廃飼料	木質系	可燃系 混合物	不燃系 混合物							
H24.04.01(日)	0.05										
H24.04.03(火)	0.04										
H24.04.04(水)	0.05										
H24.04.05(木)	-				0.04	0.05	0.05	0.05	白銀町左岩瀬通 0.05	白銀町右岩瀬通 0.05	
H24.04.10(火)	0.04										
H24.04.11(水)	0.04										
H24.04.12(木)	0.04				0.05	0.04	0.05	0.05	湊町油久保 0.05	湊町上田屋前 0.04	
H24.04.13(金)	0.04										
H24.04.14(土)	0.04										
H24.04.15(日)	0.04										
H24.04.16(月)	-				0.05	0.04	0.05	0.04	小中野三丁目 0.05	小中野二丁目 0.05	排ガス測定実施
H24.04.17(火)	0.04										
H24.04.18(水)	0.05										
H24.04.19(木)	0.04				0.04	0.04	0.05	0.04	小中野三丁目 0.06	小中野二丁目 0.05	
H24.04.20(金)	0.04										
H24.04.21(土)	0.03										
H24.04.22(日)	0.03										
H24.04.24(火)	0.04										
H24.04.25(水)	0.02				0.03	0.03	0.04	0.03			(測定機器変更)
H24.04.26(木)	0.02				0.04	0.03	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.04	
H24.04.27(金)	0.03										
H24.04.28(土)	0.02										
H24.04.30(月)	0.03										

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: ~4/24富士電機㈱製シリコン半導体検出器( $\gamma$ -X線測定器), 4/25~古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$ (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.04.16(月)	ろ紙部	不検出 (検出下限値 0.2)	不検出 (検出下限値 0.2)	
	ドレン部	不検出 (検出下限値 1)	不検出 (検出下限値 1)	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示」(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。

また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則」(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度÷20 + セシウム-137の濃度÷30 ≤ 1

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年5月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍 <受入毎>			処理施設敷地境界 <週1回>				処理施設周辺(風下約1km) <週1回>		備考
	宮城県	岩手県		地点 1	地点 2	地点 3	地点 4	地点 1	地点 2	
	石巻市	久慈市	洋野町							
	廃飼料	木質系	木質系							
H24.05.01(火)	0.02									
H24.05.02(水)	0.01									
H24.05.03(木)				0.03	0.04	0.04	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野四丁目 0.05	
H24.05.10(木)		0.02	0.02	0.05	0.04	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.05	久慈市・洋野町木質系試験処理
H24.05.17(木)				0.03	0.04	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.04	
H24.05.24(木)				0.04	0.03	0.05	0.04	湊町穴畑 0.04	白根町左新井田 0.04	
H24.05.25(金)		0.02	0.02	0.03	0.03	0.05	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野二丁目 0.05	久慈市・洋野町木質系本処理開始
H24.05.26(土)		0.02	0.02							
H24.05.28(月)	0.02	0.01	0.02							
H24.05.29(火)	0.02	0.02	0.01							
H24.05.30(水)	0.02	0.02	0.02							
H24.05.31(木)	0.02	0.01	0.02	0.04	0.03	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.05	諏訪三丁目 0.04	

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$ (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.05.10(木)	ろ紙部	不検出(検出下限値 0.1)	不検出(検出下限値 0.1)	久慈市・洋野町木質系試験処理
	ドレン部	不検出(検出下限値 0.3)	不検出(検出下限値 0.5)	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。

また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにしている。

(例) セシウム-134の濃度  $\div 20$  + セシウム-137の濃度  $\div 30 \leq 1$

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年6月

## 1.廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍 <受入毎>			処理施設敷地境界 <週1回>				処理施設周辺(風下約1km) <週1回>		備考
	宮城県	岩手県		地点 1	地点 2	地点 3	地点 4	地点 1	地点 2	
	石巻市 廃飼料	久慈市 木質系	洋野町 木質系							
H24.06.01(金)	0.03	0.02	0.01							
H24.06.02(土)	0.03	0.01	0.02							
H24.06.04(月)	0.02	0.01	0.01							
H24.06.05(火)	0.02	0.02	0.01							
H24.06.06(水)	0.02	0.02	0.02							
H24.06.07(木)	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.05	
H24.06.08(金)	0.03	0.01	0.01							
H24.06.09(土)	0.02	0.02	0.02							
H24.06.11(月)	0.02	0.02	0.01							
H24.06.12(火)	0.02	0.02	0.02							
H24.06.13(水)	0.02	0.01	0.02							
H24.06.14(木)	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	小中野三丁目 0.05	小中野四丁目 0.04	
H24.06.15(金)	0.02	0.01	0.02							
H24.06.16(土)	0.02	0.02	0.01							
H24.06.18(月)	0.03	0.01	0.02							
H24.06.19(火)	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.05	0.04			
H24.06.20(水)		0.02								
H24.06.21(木)	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野二丁目 0.05	
H24.06.22(金)		0.01	0.02							
H24.06.23(土)	0.02	0.02	0.02							
H24.06.24(日)	0.03									
H24.06.25(月)	0.02	0.02	0.01							
H24.06.26(火)	0.03	0.01	0.01							
H24.06.27(水)	0.02	0.02	0.02							
H24.06.28(木)	0.02	0.01	0.01	0.04	0.03	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.05	諏訪三丁目 0.05	
H24.06.29(金)	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04			
H24.06.30(土)	0.02	0.01	0.01							

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属備製GAGGシンチレーション検出器(γ線測定器)

## 2.排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$ (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.06.15(金)	ろ紙部	不検出(検出下限値 0.2)	不検出(検出下限値 0.2)	
	ドレン部	不検出(検出下限値 1)	不検出(検出下限値 1)	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置・運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が20Bq/m<sup>3</sup>、セシウム-137が30Bq/m<sup>3</sup>とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が20Bq/m<sup>3</sup>、セシウム-137が30Bq/m<sup>3</sup>とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度 ÷ 20 + セシウム-137の濃度 ÷ 30 ≤ 1

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年7月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>						処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考
	宮城県		岩手県				地点 1	地点 2	地点 3	地点 4	地点 1	地点 2	
	石巻市	廃飼料	木質系	可燃系 混合物	不燃系 混合物	久慈市							
							木質系	木質系					
H24.07.02(月)	0.02					0.02	0.02						
H24.07.03(火)	0.02					0.01	0.01						
H24.07.04(水)	0.02					0.02	0.02						
H24.07.05(木)	0.03					0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.04	湊町久保 0.05	湊町久保 0.05
H24.07.06(金)	0.03					0.01	0.01	0.04	0.03	0.04	0.04		
H24.07.07(土)	0.02					0.02	0.01						
H24.07.09(月)	0.03					0.01	0.01						
H24.07.10(火)	0.02					0.02	0.02						
H24.07.11(水)	0.02					0.01	0.02						
H24.07.12(木)	0.02					0.02	0.02	0.04	0.03	0.05	0.03	小中野三丁目 0.05	小中野二丁目 0.05
H24.07.13(金)	0.02					0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04		
H24.07.14(土)	0.02					0.02	0.02						
H24.07.16(月)	0.02					0.02							
H24.07.17(火)	0.02					0.02	0.02						
H24.07.18(水)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.04	0.03	0.04	0.03	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.04
H24.07.19(木)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.04	小中野三丁目 0.05	小中野四丁目 0.05
H24.07.20(金)	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.04	0.03	0.04	0.04		
H24.07.21(土)	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01						
H24.07.23(月)	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01						
H24.07.24(火)	0.03	0.01	0.03	0.03	0.01	0.02							
H24.07.25(水)	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.04	0.03	0.05	0.04		
H24.07.26(木)	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.05	諏訪三丁目 0.04
H24.07.27(金)	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.04		
H24.07.28(土)	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01						
H24.07.30(月)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02						
H24.07.31(火)	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02						

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$  (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.07.17(火)	ろ紙部	不検出 (検出下限値 0.2)	不検出 (検出下限値 0.2)	
	ドレン部	不検出 (検出下限値 1)	不検出 (検出下限値 1)	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示(経済産業省平成13年2月21日)」においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。

また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則(環境省平成23年12月14日)」においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度  $\div 20$  + セシウム-137の濃度  $\div 30 \leq 1$

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年8月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>							処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考
	宮城県	岩手県						地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2	
	石巻市	野田村		久慈市	洋野町	釜石市								
廃飼料	木質系	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物								
H24.08.01(水)	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01								
H24.08.02(木)	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.04		
H24.08.03(金)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.04	0.03	0.04	0.04				
H24.08.04(土)	0.02	0.03	0.01	0.03		0.02								
H24.08.06(月)	0.03	0.02	0.03	0.02	0.01	0.02								
H24.08.07(火)	0.03		0.02	0.02		0.02								
H24.08.08(水)	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02								
H24.08.09(木)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.04	0.02	0.03	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野四丁目 0.04		
H24.08.10(金)	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.03	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.03	類家五丁目 0.04	釜石市不燃物試験処理	
H24.08.11(土)			0.01	0.02	0.01									
H24.08.17(金)							0.03	0.03	0.04	0.03	諏訪二丁目 0.03	類家五丁目 0.03	施設整備のため処理休止(8/17~9/22予定)	
H24.08.23(木)							0.04	0.03	0.03	0.03				
H24.08.30(木)							0.03	0.03	0.03	0.03				

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属製GAGGシンチレーション検出器(γ線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$  (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.08.10(金)	ろ紙部	不検出(検出下限値 0.1)	不検出(検出下限値 0.1)	釜石市不燃物試験処理
	ドレン部	不検出(検出下限値 0.3)	不検出(検出下限値 0.5)	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示」(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。

また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則」(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度  $\div 20$  + セシウム-137の濃度  $\div 30 \leq 1$

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年9月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>							処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考
	宮城県	岩手県						地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2	
	石巻市	野田村		久慈市	洋野町	釜石市								
廃飼料	木質系	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物								
H24.09.06(木)								0.03	0.03	0.03	0.02			施設整備のため処理休止中
H24.09.13(木)								0.03	0.03	0.03	0.03			
H24.09.20(木)								0.03	0.03	0.03	0.03			
H24.09.24(月)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02								処理再開
H24.09.25(火)	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01								
H24.09.26(水)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03			釜石市本処理開始
H24.09.27(木)								0.03	0.03	0.03	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野四丁目 0.04	
H24.09.28(金)	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03							
H24.09.29(土)	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03							

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属(株)製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$  (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
-	ろ紙部			施設整備により、受入日数8月:10日間・9月:5日間。8/10測定実施につき9月は測定せず。
	ドレン部			

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。

また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにしている。

(例) セシウム-134の濃度 $\div 20$  + セシウム-137の濃度 $\div 30 \leq 1$

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年10月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍 (受入毎)							処理施設敷地境界 (週1回)				処理施設周辺 (風下約1km) (週1回)		備考
	宮城県		岩手県					地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2	
	石巻市		野田村		久慈市	洋野町	釜石市							
	廃飼料	木質系	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物							
H24.10.01(月)					0.02	0.02	0.02							
H24.10.02(火)		0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03							
H24.10.03(水)		0.02	0.01	0.01	0.03	0.02								
H24.10.04(木)		0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	諏訪二丁目 0.04	諏訪三丁目 0.04	
H24.10.05(金)		0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03							
H24.10.06(土)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03							
H24.10.08(月)					0.02		0.03							
H24.10.09(火)		0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03							
H24.10.10(水)		0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.04							
H24.10.11(木)		0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	湊町久保 0.04	湊町久保 0.04	
H24.10.12(金)		0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03							
H24.10.13(土)		0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02							
H24.10.15(月)		0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04	0.03			
H24.10.16(火)		0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.03							排ガス測定実施
H24.10.17(水)		0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03							
H24.10.18(木)		0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	湊町油久保 0.04	湊町上田屋前 0.04	
H24.10.19(金)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.00	0.03							
H24.10.20(土)		0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02							
H24.10.22(月)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03			
H24.10.23(火)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03							
H24.10.24(水)		0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.03							
H24.10.25(木)		0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	湊町上中道 0.04	湊町中道 0.04	
H24.10.26(金)		0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04							
H24.10.27(土)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03							
H24.10.29(月)			0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04			
H24.10.30(火)			0.03	0.01	0.02	0.02	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03			
H24.10.31(水)			0.03	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04			

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属(株)製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$  (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.10.16(火)	ろ紙部	不検出 (検出下限値 0.2 )	不検出 (検出下限値 0.2 )	
	ドレン部	不検出 (検出下限値 1 )	不検出 (検出下限値 1 )	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示」(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が20 $\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が30 $\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。  
 また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則」(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が20 $\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が30 $\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度 +20 + セシウム-137の濃度 +30  $\leq$  1

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年11月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>						処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考
	宮城県	岩手県					地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2	
	石巻市	野田村		久慈市	洋野町	釜石市							
	廃飼料	木質系	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物						
H24.11.01(木)			0.02	0.02	0.02		0.04	0.04	0.04	0.04	小中野三丁目 0.05	小中野四丁目 0.05	
H24.11.02(金)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.03(土)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.04(日)					0.03								
H24.11.05(月)			0.02	0.02	0.03								
H24.11.06(火)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.07(水)			0.02	0.02	0.01								
H24.11.08(木)			0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.04	0.04	0.04	白銀町左岩瀬通 0.04	白銀町右岩瀬通 0.04	
H24.11.09(金)			0.01	0.02	0.02								
H24.11.10(土)			0.01	0.02	0.01								
H24.11.12(月)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.13(火)			0.02	0.03	0.02								排ガス測定実施
H24.11.14(水)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.15(木)			0.02	0.02	0.02		0.04	0.04	0.04	0.04	諏訪二丁目 0.04	類家五丁目 0.05	
H24.11.16(金)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.17(土)			0.02	0.02	0.02								
H24.11.19(月)			0.02	0.02	0.02		0.03	0.03	0.04	0.04			
H24.11.20(火)			0.03	0.02	0.02								
H24.11.21(水)			0.02	0.03	0.02		0.04	0.04	0.04	0.04			
H24.11.22(木)			0.02	0.01	0.02	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	湊町油久保 0.04	湊町上田屋前 0.05	
H24.11.23(金)			0.02	0.02	0.01								
H24.11.24(土)			0.02	0.02	0.01								
H24.11.26(月)			0.02	0.03	0.01								
H24.11.27(火)			0.02	0.02	0.01								
H24.11.28(水)			0.02	0.03	0.02								
H24.11.29(木)			0.02	0.02	0.02		0.04	0.04	0.04	0.04	湊町穴畑 0.04	白銀町左新井田通 0.05	
H24.11.30(金)			0.01	0.02	0.02		0.03	0.03	0.04	0.04			

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属(株)製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$ (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.11.13(火)	ろ紙部	不検出 (検出下限値 0.1)	不検出 (検出下限値 0.1)	
	ドレン部	不検出 (検出下限値 0.5)	不検出 (検出下限値 0.6)	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。  
また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。

(例) セシウム-134の濃度 $\div 20$  + セシウム-137の濃度 $\div 30 \leq 1$

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成24年12月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍 <受入毎>							処理施設敷地境界 <週1回>				処理施設周辺(風下約1km) <週1回>		備考	
	宮城県	岩手県						地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2		
	石巻市	野田村		久慈市	洋野町	釜石市									
	廃飼料	木質系	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物								
H24.12.01(土)			0.02	0.03	0.03		0.04								
H24.12.06(木)			0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.05	0.04	0.05	0.04	白銀町左岩淵通 0.05	白銀町右岩淵通 0.05		
H24.12.07(金)			0.03	0.03	0.02		0.02								
H24.12.08(土)			0.02	0.02	0.03		0.03								
H24.12.10(月)			0.02	0.02	0.03		0.02	0.04	0.03	0.04	0.03				
H24.12.11(火)			0.02	0.02	0.02		0.03								排ガス測定実施
H24.12.12(水)			0.03	0.02	0.03			0.04	0.04	0.04	0.03				
H24.12.13(木)			0.02	0.03	0.02		0.02	0.04	0.03	0.04	0.04	新井田塩入 0.04	新井田寺沢 0.04		
H24.12.14(金)			0.01	0.02	0.02		0.03								
H24.12.15(土)			0.02	0.03	0.02		0.03								
H24.12.17(月)			0.02	0.03	0.02		0.03	0.04	0.03	0.04	0.04				
H24.12.18(火)			0.02	0.03	0.02		0.02	0.03	0.04	0.04	0.04				
H24.12.19(水)			0.02	0.03	0.02		0.02								
H24.12.20(木)			0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	湊町新井田道 0.04	湊高台六丁目 0.04		
H24.12.21(金)			0.02	0.03	0.03		0.03								
H24.12.22(土)			0.02	0.03	0.03		0.02								
H24.12.24(月)			0.02	0.02	0.01		0.03								
H24.12.25(火)			0.02	0.02	0.01		0.03	0.03	0.03	0.04	0.04				
H24.12.26(水)			0.02	0.02	0.02										
H24.12.27(木)			0.01	0.02	0.01		0.03	0.04	0.03	0.04	0.03	湊町穴畑 0.04	白銀町左新井田道 0.04		
H24.12.28(金)			0.02	0.03	0.02		0.03	0.03	0.04	0.04	0.04				
H24.12.29(土)					0.02										

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器( $\gamma$ 線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$  (ベクレル/立法メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H24.12.11(火)	ろ紙部	不検出 (検出下限値 0.2 )	不検出 (検出下限値 0.2 )	
	ドレン部	不検出 (検出下限値 1 )	不検出 (検出下限値 1 )	

### ※排出ガスの基準について

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示(経済産業省平成13年2月21日)においては、周辺監視区域外の空気中の濃度限度(3月間の平均濃度)としてセシウム-134が20 $\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が30 $\text{Bq/m}^3$ とされ、また、二種類以上の放射性物質がある場合は、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないこととされている。  
また、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が20 $\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が30 $\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにしている。

(例) セシウム-134の濃度 $\div$ 20 + セシウム-137の濃度 $\div$ 30 $\leq$ 1

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成25年1月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>							処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考	
	宮城県			岩手県				地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2		
	石巻市			野田村	久慈市	洋野町	釜石市								
	工業用原料	土砂	廃肥料	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物							
H25.01.07(月)						0.01	0.01	0.03							
H25.01.08(火)				0.02	0.03	0.01	0.01	0.03							
H25.01.09(水)				0.01	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04			
H25.01.10(木)				0.02	0.03	0.03		0.02	0.04	0.03	0.04	0.03	湊町新井田道 0.04	湊高台六丁目 0.03	
H25.01.11(金)				0.02	0.02	0.02	0.01	0.02							
H25.01.12(土)				0.02	0.03	0.01		0.03							
H25.01.14(月)				0.02	0.02	0.02		0.03							
H25.01.15(火)				0.02	0.03	0.03	0.02	0.02							
H25.01.16(水)				0.01	0.03	0.03		0.03							
H25.01.17(木)				0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	湊町油久保 0.03	湊町上田屋前 0.04	
H25.01.18(金)				0.02	0.03	0.02	0.02	0.03							
H25.01.19(土)				0.03	0.02	0.01		0.03							
H25.01.21(月)				0.02	0.02	0.02		0.03	0.03	0.04	0.04	0.03			
H25.01.22(火)				0.02	0.03	0.02		0.03	0.03	0.03	0.03	0.04			
H25.01.23(水)				0.02	0.01	0.01		0.02	0.03	0.03	0.03	0.04			
H25.01.24(木)				0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野二丁目 0.04	
H25.01.25(金)				0.02	0.02	0.03		0.03							
H25.01.26(土)				0.02	0.02	0.01		0.03							
H25.01.28(月)				0.02	0.03	0.02		0.03	0.03	0.03	0.04	0.04			
H25.01.29(火)	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02		0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	湊町穴畑 0.05	白銀町左新井田道 0.04	排ガス測定 石巻市3品目試験処理
H25.01.30(水)				0.02	0.02	0.02		0.03	0.04	0.03	0.04	0.03			
H25.01.31(木)				0.03	0.03	0.02		0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	湊町穴畑 0.03	白銀町左新井田道 0.04	

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器(γ線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位:  $\text{Bq/m}^3$ (ベクレル/立方メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H25.01.29(火)	ろ紙部	不検出(検出下限値 0.1)	不検出(検出下限値 0.1)	石巻市災害廃棄物3品目試験処理実施
	ドレン部	不検出(検出下限値 0.3)	不検出(検出下限値 0.4)	

### ※排出ガスの基準について

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境への汚染への対処に関する特別措置法施行規則」(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が $20\text{Bq/m}^3$ 、セシウム-137が $30\text{Bq/m}^3$ とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度÷20 + セシウム-137の濃度÷30 ≤ 1

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成25年2月

## 1. 廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu$  Sv/h(マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>								処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考
	宮城県			岩手県					地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2	
	石巻市			野田村	久慈市	洋野町	釜石市								
	工業用原料	土砂	廃肥料	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物							
H25.02.01(金)				0.01	0.02	0.02		0.03							
H25.02.02(土)				0.02	0.03	0.01		0.03							
H25.02.04(月)				0.02	0.03	0.02		0.03	0.03	0.03	0.03	0.04			
H25.02.05(火)				0.01	0.03	0.02		0.03							
H25.02.06(水)				0.02	0.02	0.02		0.02							
H25.02.07(木)				0.01	0.03	0.02	0.01	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	湊町上中道 0.05	湊町中道 0.04	
H25.02.08(金)						0.03		0.03							
H25.02.14(木)									0.03	0.04	0.04	0.03			受入休止(2/9～施設整備)
H25.02.21(木)									0.04	0.04	0.04	0.04			
H25.02.28(木)				0.02	0.03			0.02	0.04	0.04	0.04	0.04			受入再開(3/2～処理再開)

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器(γ線測定器)

## 2. 排ガスの放射性セシウム濃度

単位: Bq/m<sup>3</sup>(ベクレル/立方メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
	ろ紙部			施設整備のため処理停止(2/9～3/1予定)。1/29測定実施につき2月は測定せず。
	ドレン部			

### ※排出ガスの基準について

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則」(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が20Bq/m<sup>3</sup>、セシウム-137が30Bq/m<sup>3</sup>とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度÷20 + セシウム-137の濃度÷30 ≤ 1

# 処理における放射線量率・放射性物質濃度 平成25年3月

## 1.廃棄物近傍・敷地境界等の放射線量率

単位:  $\mu$  Sv/h(マイクロシーベルト/時)

測定日	災害廃棄物近傍<受入毎>								処理施設敷地境界<週1回>				処理施設周辺(風下約1km)<週1回>		備考
	宮城県			岩手県					地点1	地点2	地点3	地点4	地点1	地点2	
	石巻市		野田村	久慈市	洋野町	釜石市	可燃系混合物	不燃系混合物							
工業用原料	土砂	廃肥料	可燃系混合物	不燃系混合物	木質系	木質系	不燃物								
H25.03.01(金)				0.02	0.02	0.02		0.03							
H25.03.02(土)				0.02	0.03	0.02		0.03							
H25.03.04(月)	0.03		0.04	0.02	0.02	0.02		0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	小中野三丁目 0.04	小中野二丁目 0.04	石巻市追加品目本処理開始
H25.03.05(火)	0.02		0.04	0.02	0.02	0.02		0.02	0.03	0.03	0.04	0.04			
H25.03.06(水)	0.01		0.02	0.02	0.03	0.02		0.02	0.04	0.03	0.04	0.04			
H25.03.07(木)	0.01		0.02	0.03	0.02	0.02		0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	湊町久保 0.05	湊町久保 0.04	
H25.03.08(金)	0.02		0.03	0.01	0.02	0.03		0.03							
H25.03.09(土)	0.02		0.03	0.01	0.01			0.03							
H25.03.11(月)	0.01		0.03					0.02	0.04	0.04	0.04	0.04			
H25.03.12(火)	0.03		0.03	0.03	0.02			0.03							
H25.03.13(水)	0.02		0.03	0.02	0.03		0.02	0.04							
H25.03.14(木)	0.02		0.02	0.02	0.03		0.02	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	湊町穴畑 0.04	白銀町左新井田道 0.04	
H25.03.15(金)	0.02		0.02	0.03	0.02		0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04			
H25.03.16(土)	0.03		0.03	0.03	0.02			0.03							
H25.03.18(月)	0.03		0.03	0.03	0.02			0.03	0.04	0.04	0.04	0.04			
H25.03.19(火)	0.02		0.03	0.01	0.02			0.03	0.04	0.04	0.04	0.04			
H25.03.20(水)	0.03		0.03	0.03	0.02			0.02							
H25.03.21(木)	0.02		0.03	0.02	0.02			0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	湊町新井田道 0.04	湊高台六丁目 0.04	
H25.03.22(金)	0.02		0.02	0.02	0.02			0.02							
H25.03.23(土)	0.02		0.04					0.02							
H25.03.25(月)	0.02		0.03	0.02	0.02			0.02	0.04	0.03	0.04	0.04			
H25.03.26(火)	0.02		0.03	0.02	0.03			0.03							
H25.03.27(水)	0.02		0.03	0.02	0.02			0.03	0.04	0.03	0.04	0.04			
H25.03.28(木)	0.02		0.03	0.03	0.01			0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	湊町上中道 0.04	湊町中道 0.04	排ガス測定実施
H25.03.29(金)	0.03		0.03	0.03	0.03			0.03							
H25.03.30(土)	0.03		0.03	0.02	0.02			0.04							

測定者: 八戸セメント株式会社 測定機器: 古川機械金属㈱製GAGGシンチレーション検出器(γ線測定器)

## 2.排ガスの放射性セシウム濃度

単位: Bq/m<sup>3</sup>(ベクレル/立方メートル)

試料採取日	検体	セシウム134	セシウム137	備考
H25.03.28(木)	ろ紙部	不検出(検出下限値 0.2 )	不検出(検出下限値 0.2 )	
	ドレン部	不検出(検出下限値 1 )	不検出(検出下限値 1 )	

### ※排出ガスの基準について

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法施行規則」(環境省平成23年12月14日)においては、特定一般廃棄物処理施設維持管理基準として、排ガスの排出口における濃度限度(3月間の平均濃度)を、同様に、セシウム-134が20Bq/m<sup>3</sup>、セシウム-137が30Bq/m<sup>3</sup>とされ、それぞれの濃度限度に対する割合の和が1を超えないようにすることとされている。

(例) セシウム-134の濃度÷20 + セシウム-137の濃度÷30 ≤ 1